



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東名

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社

コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 小川 圭造

TEL 059-399-3821

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	5,600	33.5	1,258	58.4	1,267	49.3	807	51.8
26年3月期第2四半期	4,196	44.5	794	358.7	848	352.7	532	407.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 789百万円 (44.8%) 26年3月期第2四半期 545百万円 (349.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	143.99	—
26年3月期第2四半期	104.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	12,134	9,869	81.3
26年3月期	11,639	9,393	80.7

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 9,869百万円 26年3月期 9,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年3月期	—	0.00	—	56.00	円 銭	56.00
27年3月期	—	0.00	—	—	円 銭	—
27年3月期(予想)	—	—	—	22.00	円 銭	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成26年11月7日開催の取締役会において、株式分割、定款一部変更及び配当予想の修正を行うことについて決議しております。なお、今回の株式分割及び平成26年10月16日に業績予想を修正したことに伴い、平成26年5月12日に公表しました平成27年3月期(予想)の1株当たり期末配当予想(1株当たり56円)を修正しております。また、平成27年3月期の1株当たり予想期末配当金22円は、平成26年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で分割する株式分割を考慮した金額であり、分割前では1株当たり66円に相当いたします。詳細については、本日開示の「株式分割、定款一部変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	18.4	2,400	27.7	2,400	22.3	1,500	23.5	89.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成26年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で分割する株式分割が、平成27年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。なお、該当株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は267円39銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	5,611,640 株	26年3月期	5,611,640 株
27年3月期2Q	1,920 株	26年3月期	1,920 株
27年3月期2Q	5,609,720 株	26年3月期2Q	5,074,720 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	9
(継続企業の前提に関する注記).....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	9
(セグメント情報等).....	9
(重要な後発事象).....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種経済政策などにより円安や株価上昇となり、企業業績にも改善が表れ、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方で海外経済は新興国経済の成長鈍化や中東及び東欧における地政学的リスクに起因する懸念から、依然として先行き不透明感は払拭されない状況で推移しました。

当社グループが属する業界では、スマートフォンやタブレット端末及び車載向けなどの半導体や中小型ディスプレイを中心とした需要が継続していることから、設備投資は順調に実施され、生産活動も順調に推移しました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業は、顧客の設備投資に伴い発生するイニシャル部門(特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工)につきましては、主に半導体工場向け案件を確実に受注したことにより好調に推移しました。また、国内外の半導体工場での生産活動も順調に推移したことから、生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)につきましても順調に推移しました。一方、グラフィックスソリューション事業においても、主にデジタルサイネージ向け販売が堅調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,600百万円(前年同四半期比33.5%増)、営業利益は1,258百万円(前年同四半期比58.4%増)、経常利益は1,267百万円(前年同四半期比49.3%増)、四半期純利益は807百万円(前年同四半期比51.8%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は5,252百万円(前年同四半期比36.1%増)、セグメント利益は1,445百万円(前年同四半期比52.6%増)となりました。

②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は347百万円(前年同四半期比3.4%増)、セグメント利益は56百万円(前年同四半期比3.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は12,134百万円となり、前連結会計年度末に比べ495百万円増加となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ168百万円増加し、8,204百万円となりました。これは仕掛品が567百万円減少、現金及び預金が101百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が554百万円増加、原材料及び貯蔵品が128百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ326百万円増加し、3,930百万円となりました。これは主にリース債権及びリース投資資産が363百万円増加したことによります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ8百万円増加し、2,162百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が150百万円減少、未払法人税等が74百万円減少したものの、未払金が142百万円増加、賞与引当金が61百万円増加、未払費用が35百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ11百万円増加し、102百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債が12百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ475百万円増加し、9,869百万円となりました。これは主に配当金の支払により314百万円減少したものの、四半期純利益の計上により807百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月16日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,833,345	2,731,709
受取手形及び売掛金	3,211,187	3,765,807
商品及び製品	151,400	150,410
仕掛品	1,038,880	471,119
原材料及び貯蔵品	345,954	474,754
繰延税金資産	136,635	157,927
その他	318,385	452,932
貸倒引当金	△278	△342
流動資産合計	8,035,511	8,204,319
固定資産		
有形固定資産	1,058,081	1,222,138
無形固定資産	39,357	39,883
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	884,044	1,247,763
長期預金	1,200,000	1,000,000
その他	422,131	420,482
投資その他の資産合計	2,506,176	2,668,246
固定資産合計	3,603,614	3,930,268
資産合計	11,639,126	12,134,588
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,181,741	1,031,632
未払金	100,882	242,906
未払費用	100,211	136,013
未払法人税等	562,633	488,128
繰延税金負債	3,667	—
賞与引当金	135,503	196,821
その他	70,088	67,303
流動負債合計	2,154,729	2,162,806
固定負債		
退職給付に係る負債	87,103	99,116
繰延税金負債	1,488	1,446
資産除去債務	717	722
その他	1,410	1,410
固定負債合計	90,719	102,695
負債合計	2,245,448	2,265,501

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	806,463	806,463
資本剰余金	1,479,564	1,479,564
利益剰余金	7,071,175	7,564,775
自己株式	△1,885	△1,885
株主資本合計	9,355,317	9,848,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,098	15,490
繰延ヘッジ損益	1,923	3,042
為替換算調整勘定	17,338	1,636
その他の包括利益累計額合計	38,360	20,169
純資産合計	9,393,677	9,869,086
負債純資産合計	11,639,126	12,134,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,196,279	5,600,143
売上原価	2,850,728	3,735,137
売上総利益	1,345,550	1,865,005
販売費及び一般管理費	550,804	606,372
営業利益	794,745	1,258,632
営業外収益		
受取利息	4,558	6,346
受取配当金	2,039	2,042
デリバティブ評価益	5,380	—
受取賃貸料	6,956	7,152
為替差益	26,837	—
その他	15,365	5,195
営業外収益合計	61,138	20,735
営業外費用		
支払利息	90	—
株式公開費用	5,000	—
デリバティブ評価損	—	1,487
不動産賃貸費用	1,617	1,524
為替差損	—	8,695
その他	242	597
営業外費用合計	6,950	12,304
経常利益	848,933	1,267,064
特別利益		
固定資産売却益	—	125
特別利益合計	—	125
特別損失		
固定資産除売却損	146	7
ゴルフ会員権売却損	352	—
特別損失合計	499	7
税金等調整前四半期純利益	848,434	1,267,181
法人税、住民税及び事業税	326,180	489,811
法人税等調整額	△9,845	△30,374
法人税等合計	316,335	459,437
少数株主損益調整前四半期純利益	532,099	807,744
少数株主利益	—	—
四半期純利益	532,099	807,744

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	532,099	807,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,181	△3,607
繰延ヘッジ損益	△781	1,118
為替換算調整勘定	27,221	△15,701
その他の包括利益合計	13,257	△18,190
四半期包括利益	545,356	789,554
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	545,356	789,554
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	848,434	1,267,181
減価償却費	63,399	69,775
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10	99
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,341	61,318
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,425	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	12,013
受取利息及び受取配当金	△6,597	△8,388
支払利息	90	-
為替差損益(△は益)	1,646	△791
デリバティブ評価損益(△は益)	△5,380	1,487
固定資産除売却損益(△は益)	146	△117
株式公開費用	5,000	-
売上債権の増減額(△は増加)	1,175,774	△564,694
たな卸資産の増減額(△は増加)	△393,362	436,221
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	△324,335	△496,744
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,189,486	△148,165
その他	270,128	131,089
小計	491,212	760,285
利息及び配当金の受取額	5,093	8,310
利息の支払額	△86	-
法人税等の支払額	△170,209	△557,644
法人税等の還付額	44,509	4,243
営業活動によるキャッシュ・フロー	370,520	215,194
投資活動によるキャッシュ・フロー		
ゴルフ会員権の取得による支出	△22,562	-
定期預金の預入による支出	-	△1,300,000
定期預金の払戻による収入	950,000	1,750,000
有形固定資産の取得による支出	△48,954	△191,156
無形固定資産の取得による支出	△9,327	△10,557
その他	1,192	2,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	870,348	250,456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△20,018	-
配当金の支払額	△228,362	△314,144
その他	△5,185	△189
財務活動によるキャッシュ・フロー	△253,565	△314,333
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,643	△2,953
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	994,947	148,363
現金及び現金同等物の期首残高	621,049	1,033,345
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,615,996	1,181,709

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックスソ リューション事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,859,952	336,326	4,196,279
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,859,952	336,326	4,196,279
セグメント利益	947,090	54,732	1,001,823

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,001,823
全社費用(注)	△207,396
その他	318
四半期連結損益計算書の営業利益	794,745

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックスソ リューション事業	
売上高			
外部顧客への売上高	5,252,272	347,870	5,600,143
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	5,252,272	347,870	5,600,143
セグメント利益	1,445,176	56,348	1,501,525

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,501,525
全社費用(注)	△244,581
その他	1,689
四半期連結損益計算書の営業利益	1,258,632

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、平成26年11月7日開催の取締役会において、株式の分割について、下記のとおり決議いたしました。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位あたりの金額を引き下げることにより、流動性向上及び投資家層の拡大を図ることを目的として、株式分割を実施いたします。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成26年11月30日(日曜日)(当日は休日につき、実質は平成26年11月28日(金曜日))を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数(自己株式を含む)	5,611,640株
今回の分割により増加する株式数	11,223,280株
株式分割後の発行済株式総数	16,834,920株
株式分割後の発行可能株式総数	54,000,000株

(3) 株式分割の日程

基準日公告日	平成26年11月7日(金曜日)
基準日	平成26年11月30日(日曜日)
	(実質上の基準日は、平成26年11月28日(金曜日)となります)
効力発生日	平成26年12月1日(月曜日)

(4) その他

今回の株式分割に際し、資本金の額の変更はありません。

3. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	34円95銭	48円00銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。